



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日

上場取引所 東 名

上場会社名 大同メタル工業株式会社

コード番号 7245 URL <http://www.daidometal.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (氏名) 判 治 誠 吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務兼上席執行役員 (氏名) 佐々木 利 行

TEL 052-205-1401

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	51,827	△0.1	5,367	△26.2	5,542	△17.5	3,427	△11.7
24年3月期第3四半期	51,889	8.6	7,278	19.6	6,722	32.5	3,881	△44.5

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 3,980百万円 (2.2%) 24年3月期第3四半期 3,895百万円 (△41.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	86.04	—
24年3月期第3四半期	97.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	89,539	37,441	35.1
24年3月期	88,402	34,163	32.2

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 31,452百万円 24年3月期 28,426百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
25年3月期	—	7.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	△3.3	6,900	△27.6	6,800	△24.0	3,950	△27.3	99.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	44,956,853 株	24年3月期	44,956,853 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	5,125,245 株	24年3月期	5,123,080 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	39,833,277 株	24年3月期3Q	39,837,139 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 -----	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 -----	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 -----	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 -----	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 -----	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 -----	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 -----	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 -----	4
3. 四半期連結財務諸表 -----	5
(1) 四半期連結貸借対照表 -----	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 -----	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 -----	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 -----	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 -----	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 -----	11
(5) セグメント情報 -----	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 -----	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）における世界経済は、米国に緩やかな景気回復傾向が見られましたが、欧州の景気低迷や中国をはじめとする新興国経済の減速により、総じて厳しい状況にありました。国内経済も、年末にかけての政権交代による政策転換からの円安進展はあったものの、当期間を通しては円高が続き、日中間の外交問題による影響などから厳しい状況となりました。

当社グループの主力事業である自動車産業分野につきましては、国内は、震災による減産解消やエコカー補助金効果などにより、国内販売は好調に推移しましたが、生産面では、補助金需要の一巡や、欧州・中国向け輸出の減少などにより、特に9月以降は日系自動車メーカー各社が大幅な減産を余儀なくされました。

海外においては、欧州市場の需要の低迷や、中国市場における日中間の問題による影響に加え需要の伸び悩みがありました。一方で米国市場での順調な拡大や、タイの洪水からの完全復興もあり東南アジア地域は好調に推移しました。これにより世界の自動車販売台数は前年同期に比べ緩やかながらも増加しました。

建設機械業界につきましては、国内は復興需要による底堅さがあるものの、海外では中国市場の低迷や資源需要鈍化による大型建機・鉱山機械の不振により、これまでグローバルベースで好調を維持してきた同業界にも減速傾向が現れてまいりました。

造船業界につきましては、船腹量の過剰感から世界的に新造船（特に大型船舶）の建造量の減少が続いており、回復にはしばらくの時間を要するものと予測されます。

一般産業分野につきましては、世界経済減速の影響が見られる一方で、電力事業分野においては、国内をはじめとする火力発電需要の高まりを受けて、発電用特殊軸受の需要が増加いたしました。

このような環境下、当社グループの当第3四半期連結累計期間につきましては、前年同期に比べて自動車関連の売上が増加した一方で、船用売上の不振や、建設機械向け売上の落ち込みにより、非自動車分野の売上が減少いたしました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は518億27百万円と前年同期に比べ61百万円（△0.1%）の減収となりました。

また、営業利益は53億67百万円と前年同期に比べ△19億10百万円（△26.2%）、経常利益は55億42百万円と前年同期に比べ△11億79百万円（△17.5%）、四半期純利益は34億27百万円と前年同期に比べ△4億54百万円（△11.7%）とそれぞれ減益となりました。

主な減益要因といたしましては、非自動車分野（船舶・建設機械向け）の減収及び中期経営計画に沿ったグローバルベースでの事業拡大に伴う固定費等の費用の増加などです。

当第3四半期連結累計期間における、セグメントごとの外部顧客への売上高は次のとおりです。

① 自動車用エンジン軸受

海外では、特にタイ、中国、韓国などアジア地域の販売が大きく伸びました。また、欧州では域内需要の落ち込みが続いていますが、ユーロ安に支えられた輸出需要により欧州の自動車メーカー向け販売は堅調に推移いたしました。

一方、国内では、エコカー補助金終了等の影響により、9月以降の販売が減少しましたが、当第3四半期を通しては堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は318億70百万円と、前年同期に比べ15億44百万円の増加となりました。

② 自動車用エンジン以外軸受

自動車部品用の軸受につきましては、前年同期の前半は、震災発生後に大幅減となった国内向けを海外・一般市場向けに切替え対応しましたが、当第3四半期はその反動に加え、取引先の在庫調整による影響などから販売が減少いたしました。

この結果、売上高は102億74百万円と、前年同期に比べ10億93百万円の減少となりました。

③ 非自動車用軸受

自動車用以外では、船舶業界の低迷から特に大型船舶用低速ディーゼルエンジン軸受の需要低迷が続いており、また建設機械向けも中国市場の低迷や資源需要鈍化による大型建機・鉱山機械の不振により販売が減少いたしました。一方、一般産業向けは火力発電需要の高まりを受け発電設備用ガスタービン軸受(特殊軸受)の受注が伸びたこともあり堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は95億20百万円と、前年同期に比べ5億円の減少となりました。

④ その他

不動産賃貸事業等による売上高は1億63百万円と、前年同期に比べ11百万円の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は895億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億37百万円増加いたしました。

流動資産は、489億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億55百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少によるものです。

固定資産は、405億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億93百万円増加いたしました。これは主に設備投資による有形固定資産の増加24億53百万円、投資その他の資産の減少7億24百万円によるものです。

負債につきましては、520億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億40百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものです。

純資産は374億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億78百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.0ポイント改善し、35.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は113億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億80百万円の増加となりました。また、前年同期末に比べて16億59百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、69億51百万円の収入となり、前年同期に比べ27億5百万円の収入の増加となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益及び減価償却費によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、61億88百万円の支出となり、前年同期に比べ32億55百万円の支出の増加となりました。これは主に設備投資による有形固定資産の取得によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億64百万円の支出となり、前年同期に比べ87百万円の支出の増加となりました。これは主に長期借入金の返済及び配当金の支払いによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期連結業績見通しにつきましては、平成24年11月14日に公表いたしました業績予想値を据え置いております。

なお、平成25年3月期通期の配当につきましては年間14円(中間実績7円、期末予想7円)の予想を据え置いております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、大同メタルメキシコS. A. DE C. V. を、第2四半期連結会計期間より、大同インダストリアルベアリングジャパン株式会社を連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ96,847千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,230,930	11,930,972
受取手形及び売掛金	21,297,491	19,211,271
有価証券	580	72
商品及び製品	5,813,310	6,768,291
仕掛品	5,724,534	5,801,014
原材料及び貯蔵品	3,081,926	3,178,657
その他	2,343,165	2,140,218
貸倒引当金	△60,250	△54,450
流動資産合計	49,431,690	48,976,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,191,608	9,564,309
機械装置及び運搬具(純額)	10,008,157	12,242,629
その他(純額)	12,847,608	12,693,665
有形固定資産合計	32,047,374	34,500,604
無形固定資産		
のれん	1,114,752	1,003,541
その他	708,382	684,310
無形固定資産合計	1,823,134	1,687,851
投資その他の資産		
投資その他の資産	5,149,012	4,419,839
貸倒引当金	△49,085	△44,682
投資その他の資産合計	5,099,927	4,375,156
固定資産合計	38,970,436	40,563,613
資産合計	88,402,127	89,539,660

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,849,893	11,011,236
短期借入金	9,855,180	11,871,502
1年内償還予定の社債	90,000	90,000
1年内返済予定の長期借入金	5,402,402	4,118,297
未払法人税等	1,001,349	908,279
賞与引当金	1,493,185	700,698
役員賞与引当金	164,500	95,550
製品補償引当金	118,264	28,845
環境対策引当金	123,155	21,407
その他	5,250,764	5,886,420
流動負債合計	35,348,695	34,732,236
固定負債		
社債	165,000	120,000
長期借入金	10,310,146	9,935,102
退職給付引当金	4,279,931	2,834,904
環境対策引当金	47,736	40,294
資産除去債務	115,210	115,210
負ののれん	6,474	4,839
その他	3,965,565	4,315,540
固定負債合計	18,890,064	17,365,892
負債合計	54,238,760	52,098,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,273,178	7,273,178
資本剰余金	7,946,245	7,946,245
利益剰余金	16,652,290	19,442,373
自己株式	△1,403,060	△1,404,475
株主資本合計	30,468,653	33,257,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	487,156	558,085
為替換算調整勘定	△2,528,852	△2,362,950
その他の包括利益累計額合計	△2,041,695	△1,804,865
少数株主持分	5,736,409	5,989,075
純資産合計	34,163,366	37,441,531
負債純資産合計	88,402,127	89,539,660

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	51,889,117	51,827,878
売上原価	36,047,772	37,566,192
売上総利益	15,841,345	14,261,685
販売費及び一般管理費	8,562,876	8,893,786
営業利益	7,278,468	5,367,898
営業外収益		
受取利息	11,378	14,192
受取配当金	22,118	25,643
為替差益	—	130,842
受取保険金	—	102,255
負ののれん償却額	1,634	1,758
持分法による投資利益	55,768	61,291
スクラップ売却収入	360,798	323,794
その他	138,334	250,849
営業外収益合計	590,033	910,627
営業外費用		
支払利息	460,134	381,434
退職給付費用	291,115	258,440
為替差損	348,252	—
その他	46,706	96,103
営業外費用合計	1,146,209	735,977
経常利益	6,722,293	5,542,547
特別利益		
固定資産売却益	7,264	—
投資有価証券売却益	1,977	—
退職給付制度終了益	—	61,159
特別利益合計	9,241	61,159
特別損失		
固定資産売却損	2,901	—
固定資産除却損	6,334	—
投資有価証券評価損	46,066	12,930
貸倒引当金繰入額	1,580	—
減損損失	26,545	—
特別損失合計	83,428	12,930
税金等調整前四半期純利益	6,648,106	5,590,777
法人税、住民税及び事業税	590,295	1,449,038
法人税等調整額	1,568,142	445,925
法人税等合計	2,158,437	1,894,964
少数株主損益調整前四半期純利益	4,489,668	3,695,812
少数株主利益	607,983	268,396
四半期純利益	3,881,685	3,427,416

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,489,668	3,695,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△97,409	67,568
為替換算調整勘定	△454,340	209,572
持分法適用会社に対する持分相当額	△41,990	7,237
その他の包括利益合計	△593,740	284,378
四半期包括利益	3,895,928	3,980,191
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,511,118	3,664,247
少数株主に係る四半期包括利益	384,810	315,944

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,648,106	5,590,777
減価償却費	3,361,604	3,445,325
減損損失	26,545	—
のれん償却額	121,959	124,776
負ののれん償却額	△1,634	△1,758
持分法による投資損益(△は益)	△55,768	△61,291
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,726	△12,284
賞与引当金の増減額(△は減少)	△732,450	△792,500
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	25,050	△68,950
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△116,192	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	124,271	△1,399,820
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△6,570	△116,632
受取利息及び受取配当金	△33,497	△39,835
支払利息	460,134	381,434
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,977	—
投資有価証券評価損益(△は益)	46,066	12,930
固定資産売却損益(△は益)	△4,362	—
固定資産除却損	6,334	—
売上債権の増減額(△は増加)	△3,649,505	2,216,457
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,504,832	△1,009,999
仕入債務の増減額(△は減少)	876,424	△956,715
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,334	△29,180
その他の負債の増減額(△は減少)	226,060	1,440,335
その他	△220,386	32,263
小計	5,584,989	8,755,332
利息及び配当金の受取額	38,195	39,721
持分法適用会社からの配当金の受取額	5,070	5,720
利息の支払額	△485,191	△416,181
法人税等の支払額	△896,834	△1,432,740
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,246,229	6,951,852

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△98,276	△380,621
定期預金の払戻による収入	154,035	121,426
有形固定資産の取得による支出	△2,947,432	△5,768,678
有形固定資産の売却による収入	49,013	101,249
無形固定資産の取得による支出	△70,682	△221,444
投資有価証券の取得による支出	△3,455	△14,871
投資有価証券の売却による収入	4,248	—
貸付けによる支出	△16,087	△20,341
貸付金の回収による収入	15,397	14,843
その他	△19,616	△19,587
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,932,856	△6,188,025
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,955,933	1,836,437
長期借入れによる収入	500,000	3,648,300
長期借入金の返済による支出	△4,405,916	△5,305,243
社債の発行による収入	298,425	—
社債の償還による支出	—	△45,000
セール・アンド・リースバックによる収入	48,783	55,632
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△482,433	△581,519
割賦債務の返済による支出	△22,179	—
自己株式の取得による支出	△2,224	△1,415
配当金の支払額	△788,964	△610,823
少数株主への配当金の支払額	△78,536	△61,095
財務活動によるキャッシュ・フロー	△977,111	△1,064,727
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,923	30,841
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	328,337	△270,058
現金及び現金同等物の期首残高	9,376,973	10,984,156
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	650,214
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,705,310	11,364,313

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)〕

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン軸受	自動車用エン ジン以外軸受	非自動車用 軸受	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,325,847	11,367,806	10,020,045	51,713,699	175,418	51,889,117
セグメント間の内部売上 高又は振替高	373,477	548,516	244,169	1,166,164	62,181	1,228,346
計	30,699,325	11,916,323	10,264,214	52,879,863	237,600	53,117,463
セグメント利益	4,623,954	3,173,827	2,862,837	10,660,619	122,665	10,783,284

(注1)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

(注2) 上記の報告セグメント値は、平成24年6月28日付での一部訂正実施後の数値であります。

詳細につきましては、同日付の「(訂正)「平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について」をご参照願います。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額
及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	10,660,619
「その他」の区分の利益	122,665
セグメント間取引消去	20,134
全社費用(注)	△3,524,949
四半期連結損益計算書の営業利益	7,278,468

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

〔当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年12月31日）〕

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン軸受	自動車用エン ジン以外軸受	非自動車用 軸受	計		
売上高						
外部顧客への売上高	31,870,055	10,274,318	9,520,015	51,664,389	163,488	51,827,878
セグメント間の内部売上 高又は振替高	454,641	652,215	5,660	1,112,517	62,261	1,174,778
計	32,324,697	10,926,534	9,525,675	52,776,906	225,750	53,002,657
セグメント利益	4,292,875	2,658,303	1,933,197	8,884,377	108,835	8,993,212

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	8,884,377
「その他」の区分の利益	108,835
セグメント間取引消去	13,554
全社費用(注)	△3,638,867
四半期連結損益計算書の営業利益	5,367,898

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③ 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「自動車用エンジン軸受」のセグメント利益が43,353千円増加し、「自動車用エンジン以外軸受」のセグメント利益が27,460千円増加し、「非自動車用軸受」のセグメント利益が18,097千円増加しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。